

1. 街の色

奪い奪われ 俗塵にまみれる
ありふれたstoryの末路

浅い眠りから覚めされず窓辺 グレイ色をしたこの街のメロディが
降り注ぎだして始まりを彩る 目を逸らす様な出来事飲み込んで

奪い奪われ 俗塵にまみれる
ありふれたstoryの末路

取り繕う姿かたち 原色に紛れてゆき
月明かりにさえしめつけられ アスファルトに置き去りにされ

奪い奪われ 俗塵にまみれる (螺旋状の間にコルタル臭)
ありふれたstoryの末路 (察するlimit動揺し)
奪い奪われ 俗塵にまみれる (螺旋状の間にコルタル臭)
ありふれたstoryの末路 (遮られた感触だ)

孤に恐れた君の叫び 原色にかき消されて
眩しすぎる部屋 抜け出せずに 間に合わせた 繰り返す明日の姿に

すがるすがる無意識の中で絶えず 向かう場所は無意識の中へ

This town is a discord

2. 開眼

日々翳み...

焦がした反骨は 今 混在した架空と現実に 塗り潰されて
おかしな作り話 妄想に囚われてゆく 逃れられないのは何故?
失望したまま 誰かに押し付け それでも足りない 歯止めはきかない
やめろ これ以上 何処へ 向かうのか?

再 罪 来 Cry

脳内は (highな蜃気楼)
崩壊し (my逃避行)
後悔を (fly異常気象)
航海し (深いillusion症状)

想像力 陰破壊し
創造力 新たなる道
心 相即思い 生きる力 漲る力
想像力 陰破壊し
創造力 新たなる道
心 相即思い 生きる力 漲る力

もうどうしようもない位の心象風景か?
共存という名のくりに耐え切れず 一人、一人、一人...
不透明な心の奥底 溺れそうではこれぞそうなる衝動に一滴疑え
境界線上

想像力 陰破壊し
創造力 新たなる道
心 相即思い 生きる力 漲る力
想像力 陰破壊し
創造力 新たなる道
気付かずに向かうのか? 切り拓いて向かうのか?

3. mindglitch

I hope that you escape from here to the future.
I lost everything. I lost everything...

I hope that you escape from here to the future.
We might have a making like that.
We might have a making like that. always could be in inside.

Depression. I'm drifting.
Depression, howling weep.

Glitch on your experience.
I lost my mind.
Don't know, don't know anywhere.

I hope that you escape from here to the future.
I lost everything. I lost everything.
I hope that you escape, escape from here to the future.

mindglitch
I really hate to have blue sky.

Glitch on your experience.
I lost my mind.
Don't know, don't know anywhere.

5. 焦燥

変わり果てた言葉は何処? 変わり果てた感情は何処へ?
曝け出す気持ちになれずに混濁の夜を渡る
動脈は急いで 戸惑いさえ超えてゆく 呼吸は乱れて...

打ちひしがれた瞬間に 微かに感じたものは何か? 新たなる想いが芽生え始めたのか?
またそこから立ち上がる事ができるのだろうか?

いまだに 茨にもぐり込んでいる最中
誰も知る由も無い 無我の境地へ
あがいて 答めて より深い場所へと
我が道の権利は確実に此処に生存する

変わり果てた言葉は何処? 変わり果てた感情は何処へ?
曝け出す気持ちになれずに混濁の夜を渡る
動脈は急いで 呼吸は乱れて...

時は無限ではなく有限
だが無限に広がってゆく自己の世界
一つ一つの意味を解き明かしてゆけば

いまだに 茨にもぐり込んでいる最中
誰も知る由も無い 無我の境地へ
あがいて 答めて より深い場所へと
我が道の権利は確実に此処に生存する

焦燥... 全身駆け回り
変わり果てた言葉を包む
変わり果てた感情を包む

眼前に広がる 不協和なイメージ
願望の雫が 広がって溶かす様に
変わりゆく想い 悲壮感と共に 想像を超えた まだ見ぬ場所へ向かい

4. For the day

夕闇に抱かれ まかれてゆく姿と
色褪せた 浮き彫りにならない儚い夢

モノクロの心に少しずつ色彩重ねては
涙で滲み溶けてゆく時 仄めいた光がある

For the day, I go my way. 壊れかけた意識でも
For the day, I go my way. 遠き声をたよりに

疑い、償いきれず声を殺した 止まらない時間の流れを見つめたまま

水面には揺れる翳りがあり 映し出す愚かさ
やがて俯いた姿を風が 夜を連れていざなって

For the day, I go my way. 壊れかけた意識でも
For the day, I go my way. 遠き声をたよりに

For the day...

深い思い何処へ行く? 詰まる吐息にも似た 漂う姿は 煙の色に染まる

孤独は命の雫の様な輝きを描く
薄明かりに消える闇よ 扉を叩いてくれ

其処に佇む事はないよ...
遠き声をたよりに 旅路に...

